

一 作戰前ノ狀況 (圖第二十五參照)

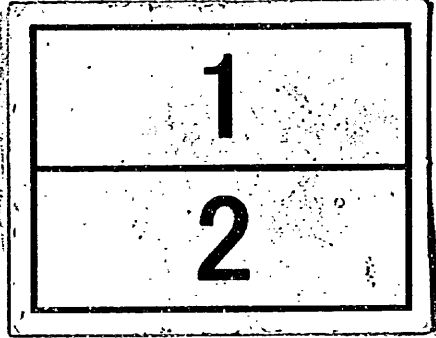
我が第十一軍西正面ノ敵第六戰區軍ハ豐稜ナル湖南平地ニ躊躇シテ常ニ蠢動シテ本年五月我が江南進政作戰ニ依リ其ノ北部ノ敵ハ打撃ヲ受ケタルモ第六戰區首腦部ノ位置スル常德附近ハ戰略要點ニシテ之ヲ攻撃スルハ敵ニ相當ノ痛傷ヲ與フルモノナリ

敵ハ太平洋作戰開始後緬甸方面ニ遠征軍ヲ派遣シ一九四三年夏頃ニハ六箇師ヲ派遣シ尙三箇軍ヲ雲南方面ニ集結シ遂次緬甸方面ニ増派スルモノト判斷セラル

米空軍ハ本年初頭頃ヨリ遂次其ノ兵力ヲ支那與地ニ増派シテ四川省及桂林、衡州附近ニ集結シ各方面ノ我が軍ヲ攻撃スルニ至レリ

我が第十一軍ハ依然信陽、宜昌、岳州、南昌附近ヲ緊ニスル線ヲ確保シ本年ノ江南進政作戰ニ依リ沙市下流揚子江右岸地區ヲ占領ス作戰前ニ於ケル彼我ノ態勢ノ概要地圖第二十五圖ヲ參照ス

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	一九四三年十月末ニ於ケル 武漢周辺, 敵情及 第十一軍作戦地境図
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

2326
2327

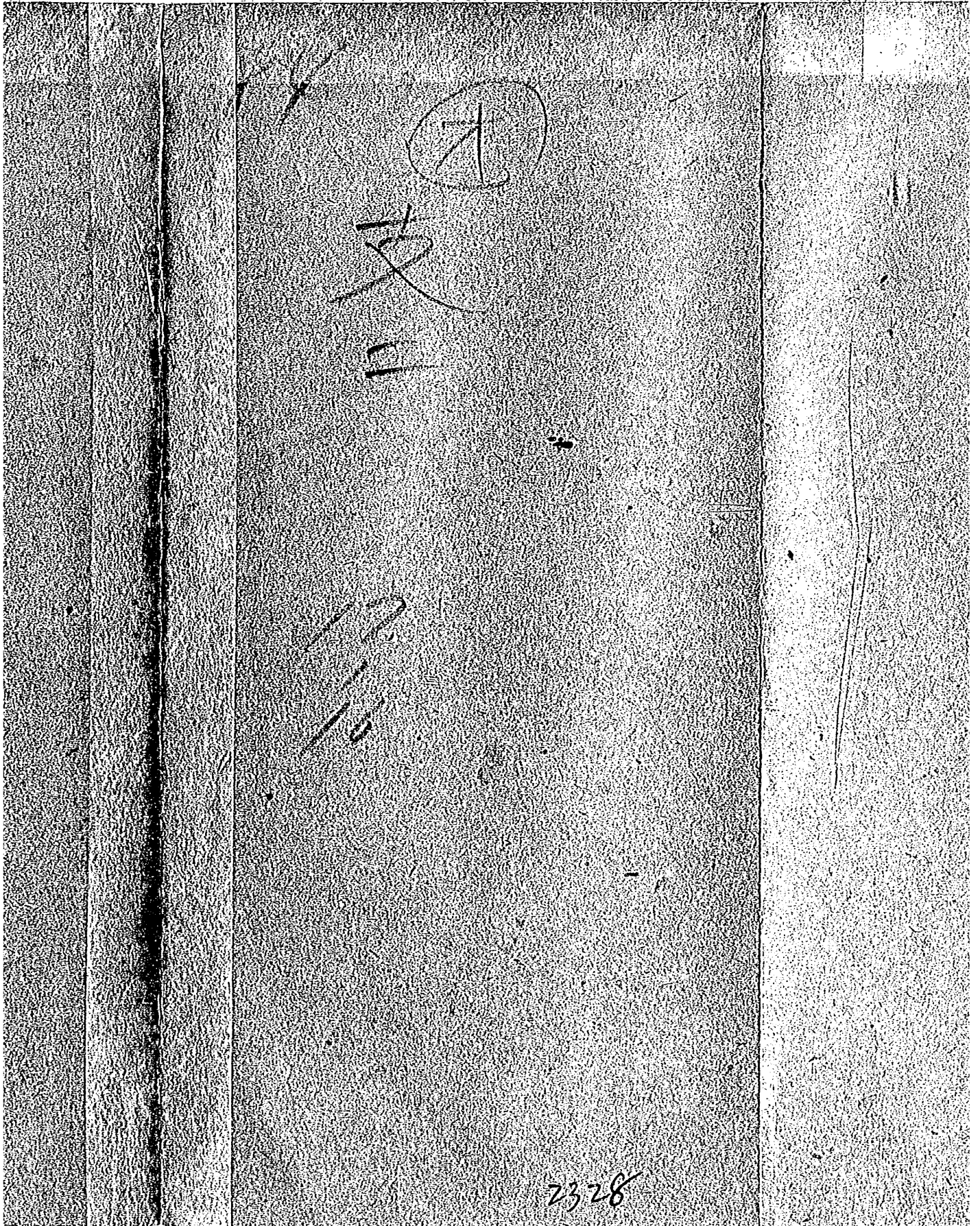
地圖第三十五

一九三四年十一月末三六ケル

武漢周邊の敵情及第十一軍作戦地境圖







2328

當時太平洋方面ノ作戦ハ遂次我ニ不利トナリ北方「アリエーシア」列島方面ニ於テ我が占領セシ部隊ハ重ハ玉碎シ或ハ撤退シテ之ヲ失ヒ南東方面ニ於テハ優勢ナル敵ノ壓迫ヲ受ケ我が絶對防禦圈既ニ突破セラレテ之ヲ後退スルノ已ムナキニ至レリ

歐州方面ニ於テハ伊太利ハ本年八月初旬休戦ヲ申込ミ猶逸軍ハ急軍ニ壓迫セラレ「ウクライナ」地方ヲモ喪失セントスルノ情勢ニ在リ

三 作戦指導

以上ノ如ク見下ニ於ケル帝國内外ノ情勢ニ鑑ミ支那派遣軍ハ急速ニ支那尋獲ノ處ニ圍リ以テ戰争指導上ノ血路ヲ開拓セント企圖シ先ツ常德作戦ヲ實施シテ敵ニ打撃ヲ與フルコトニ圖シ大本營ニ具申スル所アリ大本營亦其ノ企圖スル全般兵力運用ニ支障ヲ來ササル範圍ニ於テ極力海陸壓迫ヲ強化シ且雲南方面ニ對スル敵ノ兵力轉用ヲ牽制スルハ全般作戦ノ見地ニ於テ必要ト認メラルヲ以テ第十一軍ノ企圖スル常德作戦實施ニ關シ九月二十七日「支那派遣軍司令官ハ現任

務遂行ノ爲中支那方面ニ於テ一時作戦地域ヲ越エテ作戦ヲ實施スルコトヲ得ルコトヲ命ズ支那派遣軍司令官ハ第十一軍司令官ニ對シ「常德附近ニ進攻シテ敵戦力ヲ摧スヘキヲ命ズ支那派遣軍ハ豫テ常德作戦ニ關シ第十一軍ト共ニ研究シアリシカ九月ニ至リ「敵ノ政略上ノ要衝タル「常德附近ニ進攻シ敵中央軍ヲ索メテ之ニ痛撃ヲ加ヘ以テ敵ノ繼續企圖ノ衰亡ヲ促進スルト共ニ敵ノ緬甸方面ニ對スル兵力轉用ヲ拘束シテ南方軍ノ作戦ニ策應スル」ノ方針ヲ定メ之ニ基キ左ノ機略ノ作戦計畫ヲ策定ス

一、第十一軍ノ主力（他方面ヨリ轉用スルモノヲ併セ歩兵約三十五大隊基幹ヲ以テ重而及石首附近ヨリ突進シテ隨所ニ敵ヲ擊滅シツツ常德附近ヲ攻陥ス

二、次テ常德方面ニ蟄集反攻スル敵ヲ索メテ撃滅ス

三、作戦目的ヲ達成セバ敵ノ緬甸反攻ノ情勢等ヲ觀察シ適時反轉ヲ開始殘敵ヲ剿滅シツツ原態勢ニ復歸ス

支那派遣軍ハ本作戦ノ爲第十三軍ヨリ第一百十軍團ヲ北支那方面軍録

十二軍ヨリ柄田支隊（歩兵二大隊基幹ヲ第十軍ノ指揮下ニ入ラシム

第十一軍ハ本作戰ヲ三期ニ分チ第一期ニ於テ常德北方地區ノ敵ヲ第二期ニ於テ常德附近ノ敵ヲ各撃滅シ第三期ニ於テ反轉作戰ヲ實施スルニク腹案ヲ定メ使用兵力ヲ集中及斥站等ノ事項ヲ左ノ如ク定ム

一 使用兵力 四箇師團ト四箇支隊トシ其ノ部隊左ノ如ク

第三師團

第十三師團

第三十九師團

第六十八師團

第一百十六師團

佐々木支隊

官脇支隊

塚田支隊

第三十四師團ノ歩兵
 第三十二師團ノ歩兵
 第三十一師團ノ歩兵
 第三十師團ノ歩兵
 第二十九師團ノ歩兵
 第二十八師團ノ歩兵
 第二十七師團ノ歩兵
 第二十六師團ノ歩兵
 第二十五師團ノ歩兵
 第二十四師團ノ歩兵
 第二十三師團ノ歩兵
 第二十二師團ノ歩兵
 第二十一師團ノ歩兵
 第二十師團ノ歩兵
 第十九師團ノ歩兵
 第十八師團ノ歩兵
 第十七師團ノ歩兵
 第十六師團ノ歩兵
 第十五師團ノ歩兵
 第十四師團ノ歩兵
 第十三師團ノ歩兵
 第十二師團ノ歩兵
 第十一師團ノ歩兵
 第十師團ノ歩兵
 第九師團ノ歩兵
 第八師團ノ歩兵
 第七師團ノ歩兵
 第六師團ノ歩兵
 第五師團ノ歩兵
 第四師團ノ歩兵
 第三師團ノ歩兵
 第二師團ノ歩兵
 第一師團ノ歩兵

二集 中

軍ハ先ツ常德北方地區ノ敵ヲ撃滅スル目的ヲ以テ一部ヲ以テ宜都西南

方地區ニ在リテ宜昌西方ノ敵ニ對シ軍ノ右側背ヲ掩護セシメ主カヲ以テ常德ニ向ヒ前進シ敵ヲ索メテ攻撃スルノ方針ノ下ニ十月三十一日迄ニ左ノ如ク集中セシム

第三十九師團 荊州管マシ西方地區

第十三師團 荊州及其ノ東南方地區

第三師團 荊州及其ノ北方地區

第一百十六師團 石首北方地區

第六十八師團 監利及其ノ西方地區

佐々木支隊 第三師團ノ後方ノ豫定ナルモ軍主力集中中ハ集中ノ爲

行軍ノ途中ニ在リ

宮脇支隊 第十三師團ノ後方ニ集結ノ豫定ナルモ軍主力集中中ハ尚行

軍途中ニアリ

柄田支隊 策中退レ第一期作戦後戰場ニ到着ス

揚子江右岸ニハ從來十三師團及第四十師團ノ一部ヲ以テ占領シアリ

シテモ長官ノ終極後夫々所屬ノ地域内ノ揚子江右岸地區ノ警備ヲ交代シ第十三師團ニ屬セル揚子江右岸ニ在リシ部隊ハ原所屬ニ復歸シ第四十師團ニ屬セル揚子江右岸ノ部隊ハ戸田支隊トナリ第六十八師團ニ配屬ス

軍ハ揚子江左岸ノ渠中竊結後各兵團ヲシテ同江左岸ニ進出シ展開セシ

尚作戦間ノ行動ハ夜間トシ晝間ノ行動ヲ戒メタリ

三 兵 站

道路ハ主要ナルモノハ悉ク破壊セラレアルヲ以テ從來ノ經驗ニ鑑ミ兵站ヲ設クルモ道路補修ノ爲作戦ニ追隨セズ且作戦地ハ米産地ニシテ糧ヲ敵ニ得ルコト容易ナルヲ以テ兵站ヲ設ケズ唯彈藥ノマヲ澧水ノ線及常德ニ於テ補給スル如ク計畫セリ

作戦經過ノ概要 詳圖第二十六參照

第十一軍ハ集結豫定ノ如ク進歩スルヤ軍ハ十月二十八日主力ヲ以テ主

家廠附近ノ敵第七十三軍ヲ一部ヲ以テ安郷附近敵第七十九軍ヲ擊滅スル
ニ決シ各兵團ヲシテ十一月二日薄暮攻勢前進ヲ開始シ各當面ノ敵ヲ擊破
シテ左ノ地點ニ前進セシム

第三十九師團ハ宜都西兩方地區ニ前進シ軍ノ作戰ヲ容易ナラシム

第十三師團ハ煖水街附近ニ

官勝支隊ハ第十三師團ノ後方ニ續行シ煖水街附近ニ

第三師團ハ王家廠西兩方地區ニ

佐々木支隊ハ第三師團ノ後方ニ續行シ王家廠附近ニ

第六十六師團ハ安郷附近ニ

第六十八師團 戶田支隊
ヲ配屬ス ハ安郷附近ニ

據部支隊ハ十一月月上旬末頃戰場ニ到着ス軍ハ之ヲ軍ノ右側背掩護ニ使
用スル目的ヲ以テ新安ニ向ヒ前進セシム

第一線兵團ハ十月三十日夜迄ニ江甯ニ進出シ十一月一日軍ノ展開完了

十一月二日薄暮敵兵團攻勢前進ヲ開始ス途中小數ノ敵ヲ驅逐シ十一月五

第十三第三師團ハ燧水街ノ主家廠ノ線ニ在ル敵ヲ攻撃シ第百十六師團
 十八師團ハ安郷附近敵第九十九軍ヲ攻撃シ前者ハ五日六日ニ亘リ敵
 ヲ撃滅シ續イテ退撃ヲ續行シ九日第十三師團ハ膠家沖附近ニ第三師團
 ハ新門寺附近ニ進出シ官廳支隊ハ燧水街ニ佐々木支隊ハ新郷ニ到ル又
 安郷附近ノ敵ハ我ガ第百十六師團六十八師團ノ兩翼ヨリノ攻撃ニ依リ直チ
 ニ退却ス第百十六師團ハ軍命令ニ依リ直チニ津市北方地區ニ轉進シ敵
 四十四章ヲ攻撃セルモ敵ハ大ナル抵抗ヲ爲スコトナク西南方ニ退却セリ
 敵第七十三軍ハ石門附近ニ隱地ヲ占領シアリシヲ以テ軍ハ此ノ敵ヲ撃
 滅スルカ爲メ第三師團及佐々木支隊ヲシテ敵ノ兩翼ヨリ攻撃スヘク命スル
 ト共ニ第百十六師團ヲシテ漆冢河方向ニ第六十八師團ヲシテ水路龍陽
 西橋方ニ向ヒ前進セシメ官廳支隊ハ燧水街ニ古賀支隊ハ官廳支隊ト第十
 三師團トノ中間ニ在リテ伺レモ軍ノ右側背ヲ掩護セシム
 第三師團及佐々木支隊ハ所命ノ如ク行動シ十四日ヨリ十六日ニ亘リ敵第
 七十三軍ヲ撃滅セリ

斯クテ本月十二日ヲ以テ第一期作戦ヲ終了ス

一三二

軍へ第二期作戦ノ爲常徳周邊ノ敵ヲ逐滅シタル後常徳ヲ攻略スルニ決シ
第十三師團（佐々木支隊配屬ス）第三師團第百十六師團ヲシテ慈利縣方
及漆冢河附近ノ第七十四軍及第四十四軍其ノ他ノ敵ヲ攻堡セシメ第六十
八師團ヲシテ龍陽ノ敵ヲ攻堡セシム
各兵團ハ十一月十九日ヨリ行動ヲ開始シ二十一日漆冢河附近ノ敵第七十
四軍ヲ逐滅シタル後第三師團ハ桃源ヲ經テ常徳南方地區ニ第百十六師團
ハ陝市ヲ經テ常徳ニ向ヒ前進シ第十三師團ハ山地ヲ利用シテ逐次抵抗
スル頑敵ニ對シ攻堡中ナリ
第六十八師團ハ龍陽攻略後益陽方向ヨリ來攻スル敵ヲ黄金崗附近ニテ擊
破シタル後常徳南方地區ニ前進シ第三師團ト共ニ南方ヨリノ敵ノ増
援軍ニ對應セシム
軍ハ本月十一月二十三日第百十六師團ノ主力及第三第六十八師團ノ一部
ヲ以テ常徳ヲ攻略スヘキヲ命ズ

常德攻略兵團ハ二十五日ヨリ攻撃ヲ開始セシガ同地ヲ占領セル第七十
 四軍ノ一師ハ頑強ニ抵抗シ容易ニ陥落セズ此ノ高敵第十軍ハ常態増援
 ノ爲衛陽方面ヨリ北進シ澧江ヲ渡河シテ聚攻ス給モ我軍第三師第六十八團
 團ノ中間ニ進入セルヲ以テ十二月一日ハ高師團ハ之ヲ攻撃堅攻セリ
 斯クテ常德ノ敵ハ頑強ニ抵抗セシモ十二月四日之ヲ占領セリ
 爾後沅水北岸地區ニ態勢整理シテ將ニ反轉ニ就カントスルトキ大本營
 ヲ通シテ支那派遣軍總司令部ヨリ明年行ヘルヘキ一號作戰ノ爲常德ヲ確
 保スヘキ件ニ斷シ照會アリ
 軍ハ既定計畫ヲ變更スルコトハ殆ト不可能ニ近シトノ理由ノ下ニ之ヲ拒
 絶セリ九日諸師ヲシテ十一日夜ヨリ先ツ沅水ノ線ニ撤退セシム各兵團ハ
 敵ノ追躡ヲ受クルコトナク十三日沅水右岸ニ反轉シ終リシガ再ヒ支那總
 軍司令部ヨリ沅水ノ線ニ停止スヘキ指示アリ軍ハ反轉ヲ停止シ總司令部ノ
 問ニ迂余曲折ノ経緯ノ後舊態勢ニ復歸スルコトナリ十九日夜ヨリ再ヒ
 反轉ヲ開始シ十二月二十日白原態勢ニ復歸セリ

89

本作戦ニ於ケル我ノ損善左ノ如シ

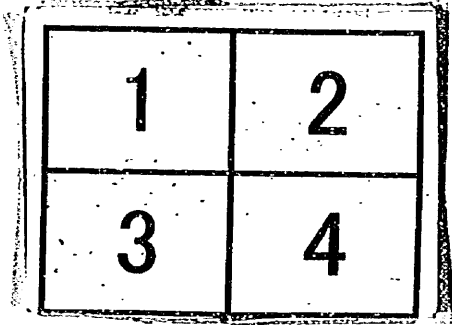
戦死一二七四、戦傷二九七七

(本資料ハ當時第十一軍作戦主任參謀タリン武居清太郎ヨリ聴取
録ス)

一三五

2337

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	常徳作戦経過概見図
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

2338
2339
2340
2341



本橋

35A

湯長
9111

39D

13D

10CA

39D

39D

関洋

隊支脇宮

岡澤

月琴
家紳

13D

街水

6/11

隊支水々

3D

9/11

79A

3D

新内

5/11

3D

木支隊

新

73A

13/11

3D

西

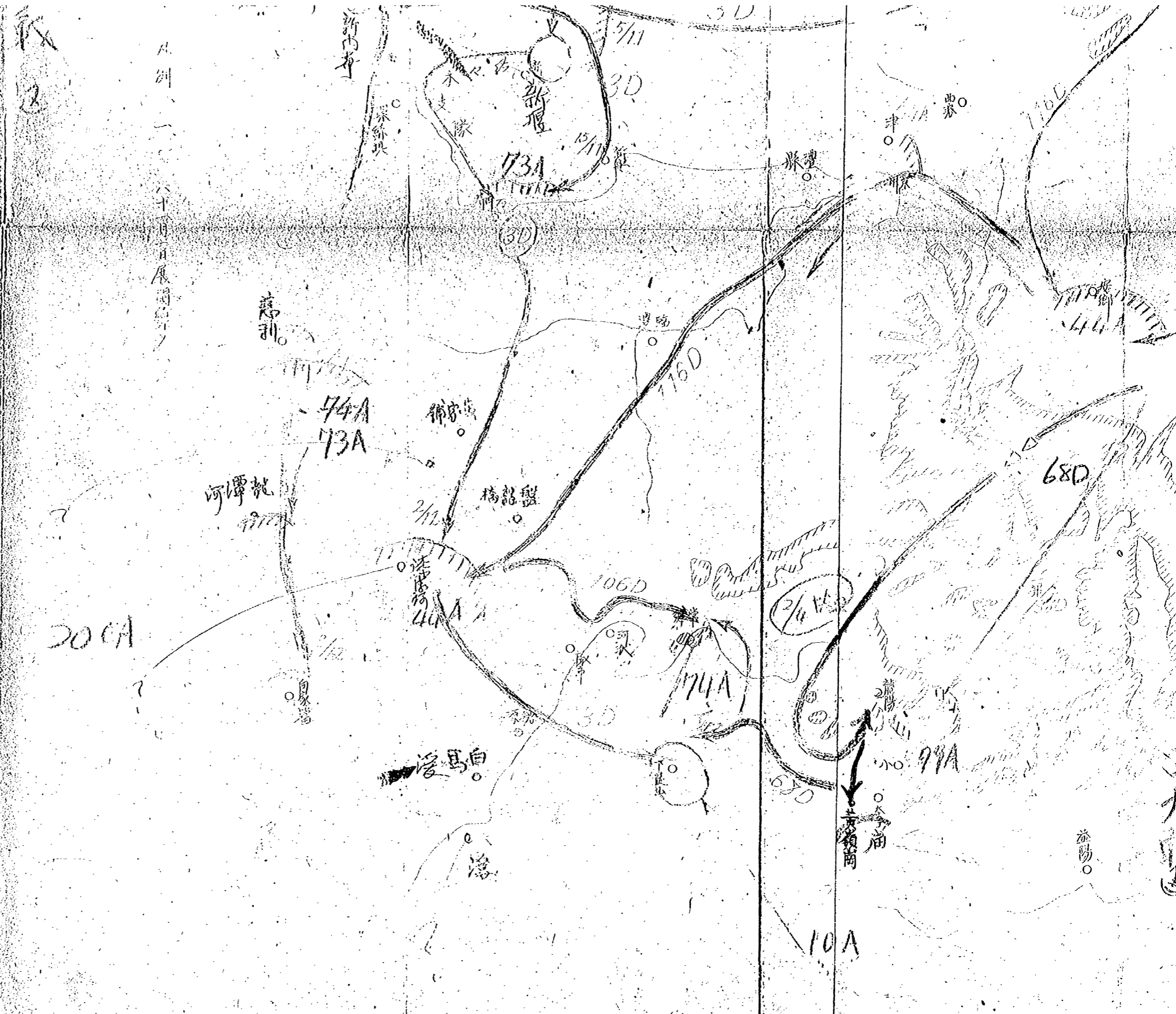
隊

第一

凡例
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

常德作戰經過概見圖





从創、一、二十、百、展、開、の、

200A



2342